

# しあわせ築く 国民年金

- ◆ 国民年金は、みんなが力を合わせて、しあわせな毎日、たのしい老後をすごすためにあります。
- ◆ 突然の事故や、老後の生活を国民の手で守っていかうとするものです。
- ◆ では、この国民年金について、お知らせいたします。

## アメ玉年金ではなくなった

拠出制年金では、すでに母子年金や障害年金などを受けているかたがいます。

今年の八月からは、老令年金(十年々金)の支給が開始され、名実ともに国民年金制度が開花いたします。

この国民年金も、はじまった昭和三十六年のころは、「アメ玉年金」などといわれました。

戦後のインフレ時代に受けとった生命保険と同じように考えられ、「二十年も三十年も掛金を払っていても、六十五才になって支給される年金は、アメ玉一つを買っぐらいの価値しかないのでは……。」と思われていました。しかし下の表でおわかりのとおり、

区 分	改正前	改正後
老令年金 ・ 10年拠出	24,000円	60,000円
” ・ 25年”	60,000	96,000
” ・ 30年”	72,000	115,000
” ・ 40年”	96,000	153,000
障害年金 ・ 1級	72,000	120,000
” ・ 2級	60,000	96,000
母子、準母子年金 (ただし子供2人の場合の例)	60,000	96,000
遺 児 年 金	34,800	96,000

り、国民年金は、五年に一度つ生活水準や物価の変動にしがって、引きあげられる仕組みになっています。

## 保険料の納め忘れは不利に

しかし上の表の年金額は、滞納や免除のまったくない場合であって、もしあなたに保険料の納め忘れや免除があると、受けとる年金はいちじるしく不利になります。十年々金に例えてみますと、下の表のとおりになります。これに保険料を滞納しないことが、いかに大切なことかわかりました。

納付の状況	年金額		
	納付	免除	滞納
10年	なし	なし	60,000円
5年	2年	なし	40,000
1年	9年	なし	24,000
9年	なし	1カ月	38,080
11カ月	なし	5年	19,200
5年	なし	なし	20,000

## あなたは、年金を受ける

### ことができずませんか？

強制加入となるべき人が年金に入っていない場合

さっそく役場住民課で資格をとる手続きをしてください。来年の六月三十日までに、手続きをして保険料を納めない、あなた一人だけ年金のない老後を送ることになってしまいます。

納め忘れたり、免除を受けた保険料はどうしたらよいか

未納になっている保険料は一月について、四百五十円をさかのぼって納めることができます。ただし来年の六月三十日までであって、その後は時効になった未納保険料は納める機会がなくなります。免除を受けている場合は、追納といって今からでも、保険料を納めることができる制度があります。

のでご利用ください。追納をしてみんなと同じ額の年金を受けましょう。

所得比例制に加入して夫婦が二万円の年金を

まず農業者年金に加入するかたは、必ず所得比例制の保険料三百五十円を納めることになります。つまり定額の保険料四百五十円と併せて、月に八百円を納付することになります。

つぎに農業を営んでいる人以外でも、所得があれば希望により、所得比例保険料を納めることができます。

夫婦二万円年金は、所得比例保険料を納めることにより、左の表のようになるわけです。

区 分	保険料 (月額)	納付した 月数	基礎年金 の年額 (1カ月の 年金に 基礎額 を乗ずる)	年 金 額	
				年額 ⑦×④	月額
夫	定額	300カ月 (25年)	320	96,000	8,000
	所得比例	300 (25年)	180	54,000	4,500
妻	定額	300 (25年)	320	96,000	8,000
	計	1,250 (25年)	820	240,000	20,500